



3月6日にぞう組から進級して隣のクラスきりん組になり子どもたちも憧れの年中さんになれることを楽しみにしていました。オレンジ色の帽子になり、「みてみて、オレンジの帽子♪」と嬉しそうでした。年中になったらやりたい事(たこ焼き屋さん)を作りたいと進級してからすぐにやりたいことを大人に発信していましたよ。以前の年中さんがたこ焼きやさんをやっていたこと、たこ焼きを家族と作ったことから再現したいと意欲満点な新年中さんです。

### 年中さんって・・・？

年中の成長の見通しとして、

- ・相手の思いや考えを感じたり受け入れること
- ・他とともに活動する楽しさを味わうこと
- ・よいことや悪いことに気づき、考えながら行動すること
- ・相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を身に付けること
- ・生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむこと
- ・体を動かす楽しさや気持ちよさを感じる
- ・周囲の環境に好奇心や探求心をもって関わり、遊びや生活に取り入れようとする

など、自分だけではなく他のと関わりを通していくことが主になってきます。小学校になると、授業がまったり、先生からの伝達なども集団を通して行われることが多くなります。その練習の一步として年中さんでは、集団での活動や他との関わりを通して得る経験をたくさん積んでいけるような活動(お集まりや体操、ゲームやグループ活動)や日々を送ればと思います。もちろん、集団だけではなく個別での声掛けや配慮、その子にあった言葉がけを通して一人ひとりが成長できる一年にしていきたいと思います。

早速、子ども達は周囲の環境に好奇心や探求心をもって関わり、遊びや生活に取り入れようとする姿を楽しむ姿が見られました。乞田川沿いの桜を見て、「さくらを作りたい！」となり木の形や花びらの枚数、色など本物や図鑑をよく観察して、様々な形できりん桜が咲きました。たこ焼きやさん、桜も子どもたちが興味を示してさらに作ってみたいと遊びに取り入れようとする力の賜物ですね。これからも子ども達からの声を大切に、やりたい気持ちを実現できるようなきりん組を大人はサポートできればと思います。



改めまして、よろしくお願いいたします。何か困ったことや相談事などありましたら担任へお気軽にお声がけ下さい。一年間、どうぞよろしくお願いたします(^^)♪